

八代市立中学校における部活動の地域展開に関する基本方針【概要】（案） ～八代市「認定地域クラブ」による休日を中心とした地域展開に向けて～

1 策定の趣旨

令和7年12月に文部科学省が策定した「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」、令和8年4月に熊本県が策定した「熊本県における部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する改革方針」を受け、本市においても地域や競技種目等の実情に応じた部活動改革を更に推進することが急務となっています。

本方針は、国や県と連携しながら、八代市内の中学校の生徒が継続的且つ専門的にスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる運営体制や活動環境の整備を図ることを目指して、休日を中心とした部活動の地域展開を進めていくにあたっての基本的な考え方等を示すものです。

なお、本方針に記載のない内容については、国のガイドライン及び県の方針に準ずることとしています。

2 部活動を取り巻く現状と課題

【生徒数の減少】

令和7年度の中学校15校の生徒総数は2,869人でした。令和13年度は2,678人となり、191人減少すると推定されています。それに伴い部員数が減少し、単一校による継続的な部活動の運営が今以上に困難になることが予想されます。

【運営体制の整備の困難さ】

学校によっては、専門性のある指導者や一定数の部員の確保、生徒のニーズに応じた部活動の実施が難しい現状があります。また、保護者による生徒の輸送や運営費用（指導者報酬を含む）の負担等も重なり、継続的な活動を進めることが更に困難になっています。すでに一部の種目では複数校による合同部活動や、在籍校に希望する部活動がない場合に拠点校で活動する拠点校部活動が行われています。

【専門性のある指導者の確保・業務の負担】

教職員の異動等の影響により専門的な知識や技能を有する指導者による継続的な指導が困難な学校が複数あります。また、希望外もしくは専門外の種目を指導・担当すること、休日における大会等の引率や指導、活動を行うことが、教職員にとって心身ともに大きな負担となっています。加えて、合同部活動や拠点校部活動においては、練習時間や場所の調整等の運営に係る教職員の負担が増すなど、新たな課題が生じています。

3 基本的な考え方と改革方針、具体的取組

【基本的な考え方】

- 部活動の教育的意義を継承し、本改革の主役である生徒が将来にわたって継続的且つ専門的にスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる運営体制や活動環境を整備します。
- 各競技団体等の関係団体と連携しながら、生徒が主役となるスポーツ・文化芸術活動の充実のための取組を推進します。

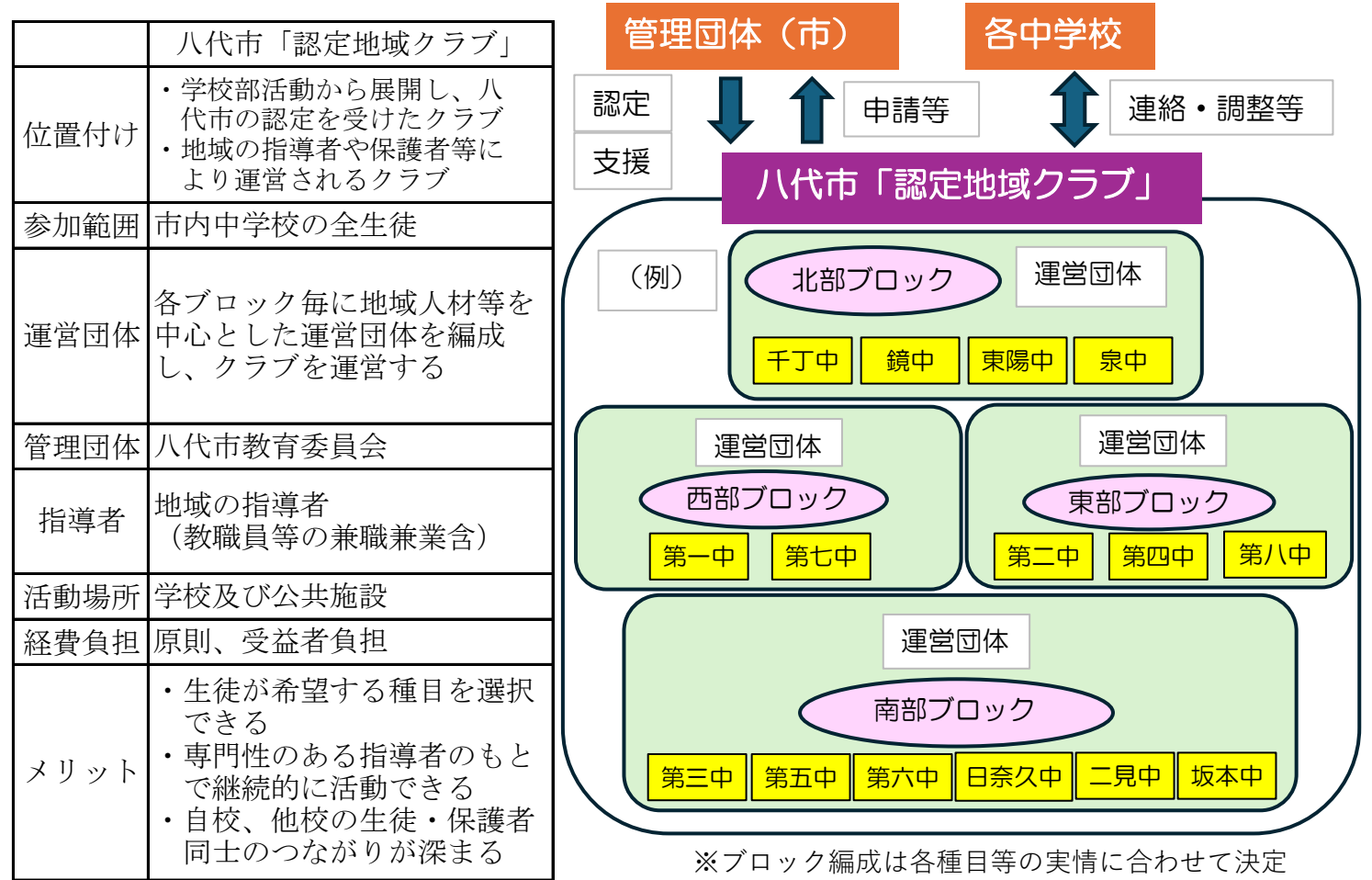
【改革方針】

- 八代市「認定地域クラブ」の認定制度を策定し、八代市「認定地域クラブ」（※）による休日の部活動の地域展開から着手します。令和12年度までに八代市立中学校の部活動の休日における地域展開を完了します。
 - 学校や地域、競技種目等の実情に応じて活動することができる体制・活動環境を整備します。
 - 希望する種目の活動に親しむことができる、専門性のある指導者による活動が展開できる、自校・他校の生徒とのつながりが深まる等、生徒のニーズに応じた部活動の地域展開を推進します。
- （※）各学校の部活動から地域展開し、且つ八代市で定めた認定条件に基づき認定されたスポーツ・文化芸術活動を行う団体・組織のことであり、民間のクラブとは異なります。

【具体的取組】

- 八代市「認定地域クラブ」を市内全域に展開し、継続的・専門的なスポーツ・文化芸術活動ができる体制・環境を整えます。
- 関係部局・団体等と連携しながら、施設の利用等の運営面での支援を進めます。
- 八代市「認定地域クラブ」認定制度による部活動の地域展開について、関係者や市民の理解を得るための広報活動（瓦版の発行等）を積極的に行います。
- 令和8年度から、野球をモデルとした八代市「認定地域クラブ」による休日の部活動の地域展開を先行実施します。
- 各学校、関係団体等との協議を加速させ、部活動の地域展開に必要な運営体制や活動環境が整備された種目・学校等から順次八代市「認定地域クラブ」としての活動を始めます。
- 地域、保護者、行政、各競技団体等の関係者と連携し、平日の地域展開についても検討します。
- 各競技団体等と連携して、民間のクラブからも八代市「認定地域クラブ」に移行することを可能とする体制等を整備していきます。

4 展開後のイメージ



※ブロック編成は各種目等の実情に合わせて決定

※認定地域クラブ発足後、補助制度の適用あり

※平日の活動は現段階では部活動（単独、拠点校、

※今後県立八代中や氷川町と連携する可能性あり

合同）として実施予定

5 今後のスケジュール

